



つるがしま里山サポートクラブ 通信

創刊号
2020. 10. 01
発行責任者
小澤邦彦
編集責任者
杉山行汪

通信の発刊にあたり

代表理事 小澤邦彦

鶴ヶ島市は急速な都市化が進み、市内に多く残されていた里山の緑がしだいに消えつつあります。NPO 法人つるがしま里山サポートクラブはそうした状況に危機感を抱き、市内に残された貴重な里山の自然を守り、次世代へ継承する目的で、2003 年に活動を開始し、2005 年に NPO 法人を設立しました。以来、地道な市民活動が実り、今では、市内六ヶ所の市民の森のうち、五味ヶ谷の森、藤金の森の二ヶ所(2ha)の管理、高倉の森では飯盛川と散策路の整備を任されています。

森を保全するだけでなく、市民が緑に親しめるような散歩道の整備や間伐材等を活用した木工教室、また地域支え合い協議会や学童クラブと連携した地域の親子が参加する自然体験プログラムや、学校と連携した自然学習など、様々な活動に取り組みを行っています。

やがては消滅すると思われていた貴重な環境を次世代に伝えることができるよう、毎年、多くの賛同を集めて事業を行っています。

NPO 活動を始めてから、約 16 年が過ぎました。当初の会員が高齢化する中で、新たな会員の参加を得て活動を広げています。これからも大切な地域の緑の維持と市民の交流を通じて、次の世代に里山を継承したいと思います。自然と人の触れ合いの場として人々が支え合える地域づくりに取り組んでいきたいと考えています。

今後とも、皆様のご理解とご支援等を頂けることになれば幸いです。

今年の課題

つるがしま里山サポートクラブは、準備期間を加えると、今年で 18 年目を迎えることとなりました。活動が継続出来たのは、活動の場を提供して頂いている地主の皆様、行政の御蔭と感謝を申し上げます。併せて、会員や市民の皆様のご支援の賜物と感謝しています。当初、「市民の森」の維持管理を通して、鶴ヶ島の里山を次の世代に継承できたらと言う思いで活動を始めたのが、多くの市民活動団体や市民の皆様との交流を通じて、沢山の課題に挑戦して来ました。これらの課題に対応するため、多くの分野における取り組みを継続しています。現在、次の取り組みをしています。

里山サポートクラブの活動

- 1 市民の森の整備(五味ヶ谷、藤金、高倉)
2. 飯盛川、大谷川の清掃活動
3. 自然体験イベント
4. 小学校の自然体験学習支援
5. ボランティア体験
6. 木工教室
7. 植樹活動 千本桜
8. 里山保全活動の普及

NPO法人つるがしま里山サポートクラブのこれまでの活動



9. その他の取り組み

- ・市内の気温調査(23ヶ所、常時観測)
- ・市民団体との協調活動
- ・環境フェアへの展示

これらの活動には多くの方の連携が必要です。私達の活動に参加してみませんか。

7月、8月、9月の活動

コロナの影響でイベント活動が中止となるものの、森の整備は必要で、除草、倒木処理などの維持活動を実施した。

7月は、藤金の森整備と会員の親睦をかねてBBQを楽しみました。五味ヶ谷の地主さんの庭の物置小屋をお借りすることが出来そうので、庭の清掃を行いました。



8月は五味ヶ谷、藤金、高倉の森整備を実施。特に五味ヶ谷、藤金ではボランティア体験の皆さんと一緒に清掃活動に取り組みました。藤中校庭草刈りは鶴二地域支え合い協議会と実施しました。コロナの影響で他団体のボランティア体験が中止するなか、里山保全の取り組みの体験者が増えたことは、嬉しいことです。



9月は五味ヶ谷の森整備、逆木倉庫の整備を行いました。又、機材の維持管理・整備を実施しました。



この夏は大勢の会員・ボランティア体験者が活動に参加してくれたこと、新たな活動拠点として物置小屋が提供されたこと、遊休農地の活用などの課題への取り組みなど、変化が生じています。鶴ヶ島の里山を中心とした自然環境の荒廃に対する取り組みなど、皆さんとの議論が必要と考えています。

10月も盛り沢山ですから、この会報をご覧になり、興味が湧いた方は是非ご参加ください。楽しい活動をしたいものです。

2020年度上期実施

- 4/10(金) 桜苗植樹祭
- 4/19(日) 五味ヶ谷整備
- 4/25(土) 五味ヶ谷整備
- 5/ 5(土) 五味ヶ谷整備
- 5/10(日) 桜新芽採取
- 5/17(日) 高倉整備・書面定期総会
- 6/13(土) 藤金整備
- 6/24(水) 理事会
- 6/26(金) 滝嶋宅整備
- 7/ 5(日) 藤金整備
- 7/12(日) 滝嶋宅整備
- 7/19(日) 会員親睦 BBQ
- 7/20(月) 藤中校庭草刈り作業
- 8/ 2(日) 高倉整備
- 8/ 3(月) 藤中校庭草刈り作業
- 8/ 9(日) 五味ヶ谷整備・ボラ体験
- 8/30(日) 藤金整備・ボラ体験
- 9/ 5(土) 五味ヶ谷整備
- 9/26(土) 逆木倉庫清掃・整備

下期計画

- 10/ 3(土) 高倉整備
- 10/18(日) 大谷川クリーン大作戦
- 10月-11月(2回) 藤小自然学習体験
- 11/ 7(土) 五味ヶ谷整備
- 11/14(土) 五味ヶ谷プレーパーク
- 11/21(土) につきいの森プレーパーク
- 12/12(土) 五味ヶ谷整備
- 12/26(土) 門松教室
- 1/ 9(土) 高倉整備
- 1/17(日) 木工教室
- 2/ 6(土) 五味ヶ谷整備
- 2/14(日) 小彼岸桜根巻き作業
- 3/ 6(土) 木工教室
- 3/14(日) 高倉プレーパーク
- 3/28(日) 桜畑移植

太田ヶ谷農園の展望

鶴ヶ島市の高齢化の進み方は、埼玉県平均を上回る勢いです。この結果相続による里山の処分、高齢化による耕作放棄の農地が増加しています。2020年には約7ha(50坪の宅地にして400軒分)の遊休農地(農業委員会資料)があるとされていて更に多くの農地の遊休化が進んでいます。

これらの遊休農地を市民の参加により活用方策などを検討していく必要があります。里山サポートクラブとしても、会員の皆様から、活用のアイデアを募り、遊休農地の利用方法を検討していきたいと考えています。

いろいろなご意見をお聞かせください。(写真上:オオブタクサの密生状態の畑地。下:除草後。広々とした農地とキンモクセイの並木道が現れた。)



編集後記

本会発足して18年目にして、「つるがしま里山クラブ通信」の広報活動を始めることとしました。新たな会員の皆様のお力により、この通信が継続していくことを願っています。皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

ホームページ: <http://www.satoyamasupport.com/>